

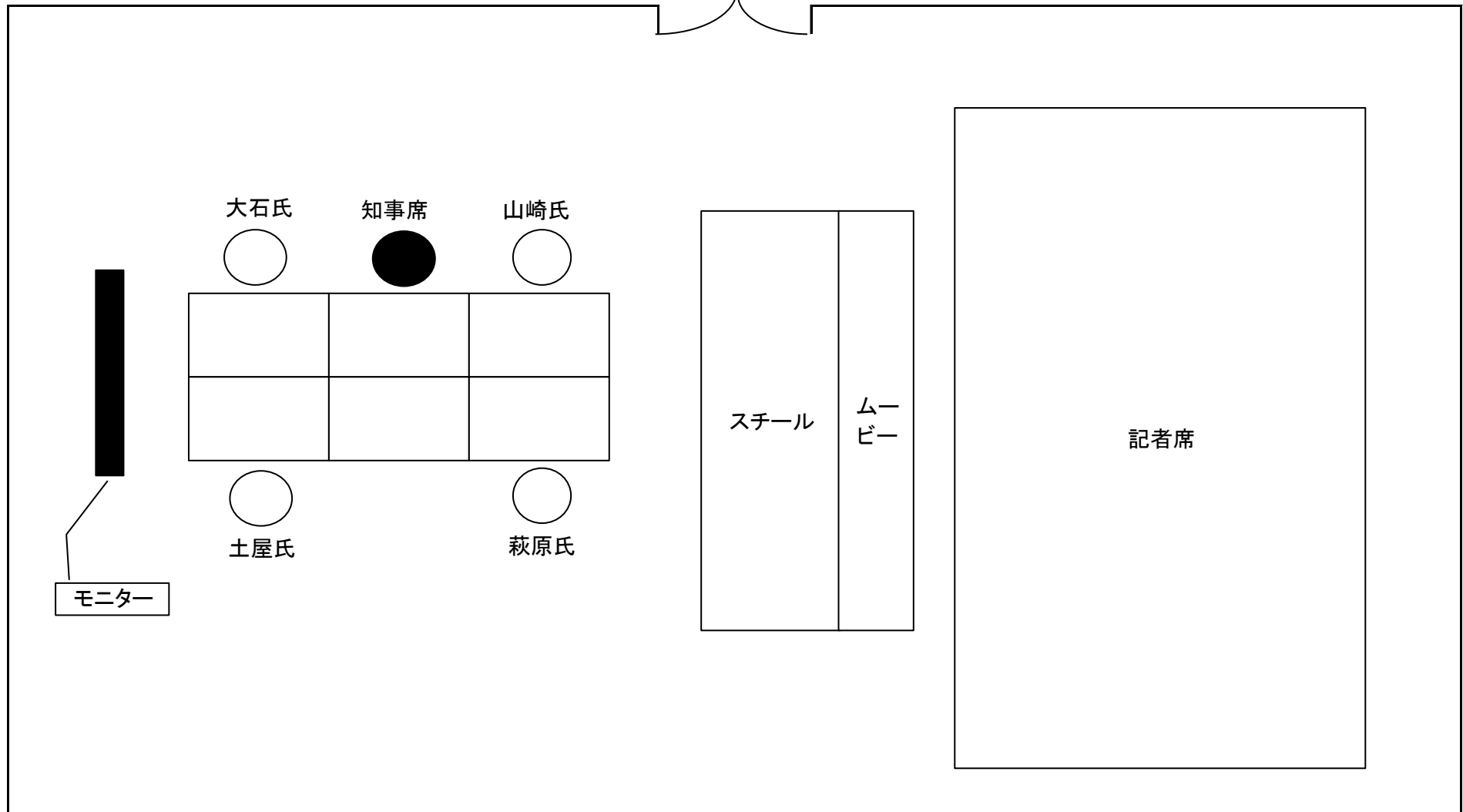
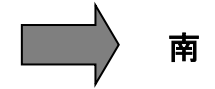
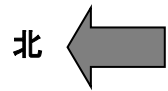
令和4年11月4日(金)15:15～16:40
都庁第一本庁舎7階中会議室

歴史・文化を軸にした東京の魅力発信に係る懇談会 (第1回)

次 第

- 1 開会
- 2 委員紹介
- 3 知事挨拶
- 4 座長選任
- 5 意見交換
- 6 閉会

歴史・文化を軸にした東京の魅力発信に係る懇談会(第1回)



歴史・文化を軸にした東京の魅力発信に係る懇談会(第1回)
出席名簿

氏名	ふりがな	役職等
大石 学	おおいし まなぶ	東京学芸大学 名誉教授
土屋 勝裕	つちや かつひろ	NHKメディア総局編成センターチーフリード
萩原 さちこ	はぎわら さちこ	城郭ライター・編集者
山崎 怜奈	やまざき れな	タレント



SusHi Tech Tokyoの戦略的展開

Sustainable High City Tech Tokyo

東京から世界へ！「High Technology」を活用して
「Sustainability（持続可能な新しい価値）」を
創出・発信する取組の共通コンセプト

職人の技術で旬の素材を文化に昇華させた
“鮨”を再解釈し、ワンブランドの下で戦略的に展開



未来を、にぎる。

Shaping our Tomorrow



SusHi Tech Tokyoの戦略的展開

第一弾
(2022年度)

- City-Tech.Tokyo (スタートアップ)
- G-NETS (首長級)
- 歴史・文化を軸にした東京の魅力発信

2023年2月

第二弾
(2023年度)

- デジタルコンテンツの体感拠点
- デジタルコンテンツを活用した東京の魅力発信

2023年秋～

第三弾
(2024年度)

- 東京ベイeSGプロジェクト
国際発信イベント
- City-Tech.Tokyo • G-NETS

2024年春

歴史・文化を軸にした東京の魅力発信に係る懇談会



SusHi Tech Tokyoの取組（第一弾）

City-Tech.Tokyo

(スタートアップ・技術の交流)



日 程：令和5年2月27日、28日
会 場：東京国際フォーラム
テーマ：オープンイノベーション
で持続可能な社会を実現

G-NETS

(各都市首長級・知の交流)



日 程：令和5年2月27日-3月1日
会 場：ヒルトン東京
テーマ：コロナ後を見据えた公正で
持続可能な社会の実現

連携

両イベントの連携により、世界への発信力を高め、東京のプレゼンスを向上

歴史・文化を軸にした東京の魅力発信に係る懇談会

歴史・文化を軸にした東京の魅力発信

有識者懇談会（本日15:15から開催）

「江戸東京の魅力には why がある」その発掘と発信

メンバー

江戸文化

大石 学 氏
東京学芸大学名誉教授

土屋 勝裕 氏
NHKメディア総局編成センターチーフリード

魅力発信

市原えつこ 氏
メディアアーティスト

山崎 怜奈 氏
タレント

萩原 さちこ 氏
城郭ライター、編集者

観光

**デービッド・
アトキンソン** 氏
株式会社小西美術工藝社
代表取締役社長

**ルース・マリー・
ジャーマン** 氏
株式会社ジャーマン・インターナショナル
代表取締役社長



出典：農林水産省Webサイト



出典：国立国会図書館Webサイト

東京ベイ e S G 先行プロジェクト

- 中央防波堤エリアの「陸海空」の広大なフィールドを活かし、**最先端テクノロジーを実装**
- 本日、採択事業を決定 ⇒ **実装に向け直ちに着手**

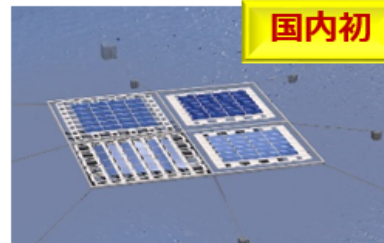
次世代モビリティ



世界初

空飛ぶクルマ等 2件

最先端再生可能エネルギー

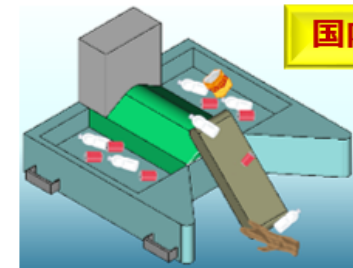


国内初

浮体式洋上太陽光発電等 5件



環境改善・資源循環



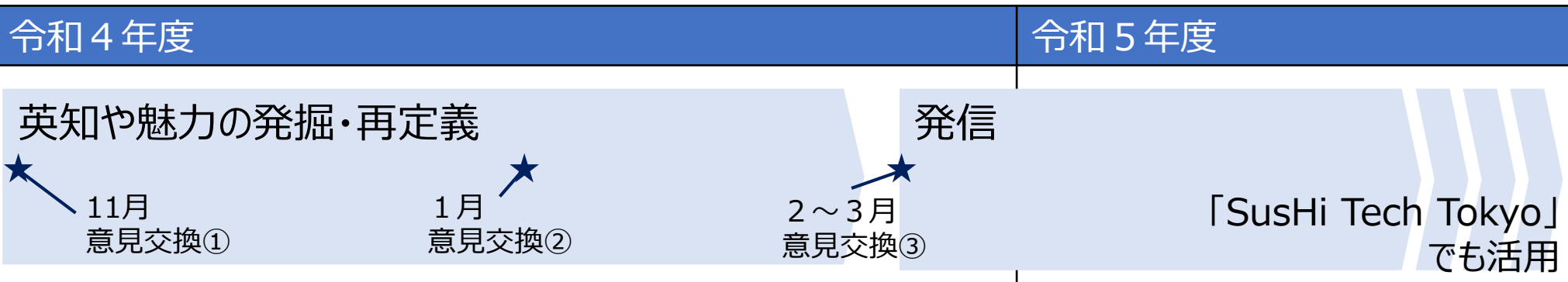
国内初

海ごみ収集ロボット等 2件

「江戸東京の魅力には why がある」その発掘と発信

- 観光資源として魅力的な素材の例
- 有識者による議論
(新たな魅力の、切り口、素材の発掘、創造)
- インバウンドに繋がる、効果的な発信方法
(デジタルプロモーションへの活用)

<当面の予定>



歴史・文化を軸にした東京の魅力発信に係る懇談会

	ニーズ／課題（例）	英知（例）
サステナビリティ	電気やガスがなく、物資も限られていた	<ul style="list-style-type: none">• ローコストな生活• リユース・リサイクル
	江戸は、火事や地震、水害等の数々の災害に見舞われた	<ul style="list-style-type: none">• 米の備蓄・配布• 災害対応
アイコン	江戸は、全国の人々にとって江戸は憧れの街であった	<ul style="list-style-type: none">• 多くの名所の存在• 宿場町の発展
食	江戸前の新鮮な魚介を、鮨として食べていた	<ul style="list-style-type: none">• 科学的な知識・技術• 屋台の発展
安全・高度な技能	大きな争いのない世の中が約260年間続いた	<ul style="list-style-type: none">• 地域が主体の安全確保• ものづくりや芸術の発展